

令和6年7月

都留市議会 臨時会 市長説明

本日、令和6年7月都留市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご出席まことにご苦労様でございます。

また、市政推進にあたりまして、日頃から多大なご協力とご尽力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

ロシアによるウクライナ侵攻から2年以上が経過しましたが、未だに収束は見えず、日本経済への影響は長期化の様相を呈しております。

そのような中、国は、燃料価格の高騰により影響を受ける家計や企業の負担軽減策として、本年5月まで実施しておりました「電気・ガス料金補助制度」について、「酷暑乗り切り緊急支援」として本年8月からの3か月間限定で再開する方針を示しました。

また、食料品価格等の物価高騰も続く中、本市といたしましては、特に影響の大きい低所得の方々の生活・暮らしを守るため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、令和6年度に新たに住民税非課税となる世帯及び住民税均等割のみ課税となる世帯に対し、一世帯当たり10万円、子ども一人当たり5万円を支給する「物価高騰対応重点支援給付金」につきましては、今月中に対象者へ通知を発送し、速やかに給付を実施してまいります。

今後も引き続き、社会経済情勢が市民の皆様、事業者の皆様にと

える影響を注視しつつ、国の動向を的確にとらえ、スピード感を持って、適切な施策を講じてまいりたいと考えております。

さて、去る7月10日、ふるさと時代祭り実行委員会の演出部会が開催され、大名行列のお殿様役が、本市出身の俳優で、つる大使の白須慶子さんに決定いたしました。

市制70周年、第40回という記念すべきふるさと時代祭りを、県内外から多くの観光客を迎え、例年以上に盛大に開催できるよう、実行委員会をはじめとした関係者の皆様と準備を進めてまいりますので、市民の皆様の多大なるご協力をお願いいたします。

それでは、本臨時会に付議いたします案件につきまして申し上げます。

本議会への提出案件は、補正予算案1件、その他の案件1件であります。

まず、「契約締結の件・都留市総合運動公園大型遊具等新設工事」につきましては、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分の範囲を定める条例第2条の規定により、議会の議決を経るものであります。

続きまして、補正予算案について、ご説明申し上げます。

令和6年度一般会計補正予算案（第4号）につきましては、歳入歳出予算とも400万円を追加し、予算総額を172億2千495万7千円とするものであります。

歳出の内容について、ご説明申し上げます。

9款 教育費につきましては、中央三丁目地内における埋蔵文化財の試掘調査の結果、多量の遺物が出土したことから、地権者と市の二者協定を締結し、本掘調査を実施する経費として、400万円を追加するものであります。

以上、提出議案につきまして概略申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご議決くださいますようお願い申し上げまして、説明を終わらせていただきます。